

# 2015年3月期第1四半期 業績概要

橋本 裕一

アンリツ株式会社 代表取締役社長

2014年7月31日



東証第1部:6754  
<http://www.anritsu.com>



**Anritsu** envision:ensure

# 注 記

---

本資料に記載されている、アンリツの現在の計画、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは将来の業績等に関する見通しであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。将来の業績等に関する見通しは、将来の営業活動や業績に関する説明における「計画」、「戦略」、「確信」、「見通し」、「予測」、「予想」、「可能性」やその類義語を用いたもの限定されるものではありません。実際の業績は、さまざまな要因により、これら見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。

実際の業績に影響を与えうる重要な要因は、アンリツの事業領域を取り巻く日本、米州、欧州、アジア等の経済情勢、アンリツの製品、サービスに対する需要動向や競争激化による価格下落圧力、激しい競争にさらされた市場の中でアンリツが引き続き顧客に受け入れられる製品、サービスを提供できる能力、為替レートなどです。

なお、業績に影響を与えうる要因はこれらに限定されるものではありません。また、法令で求められている場合を除き、アンリツは、あらたな情報、将来の事象により、将来の見通しを修正して公表する義務を負うものではありません。

---

# 目次

---

## I. 2015年3月期第1四半期 業績概要

### I -1. 事業概要

### I -2. 連結決算概要

### I -3. 2015年3月期 通期業績予想(連結)

## II. モバイル・ブロードバンド・サービスの拡大と 事業機会

## III. その他

---

# I -1. 事業概要

### 計測事業

開発・製造・建設・保守用



- ▶ モバイル市場：LTE, 3G
- ▶ ネットワーク・インフラ市場：有線・無線NW
- ▶ エレクトロニクス市場：電子部品、無線設備

### 産業機械事業

- ▶ 食の安全・安心
- ▶ X線異物検出機
- ▶ 重量選別機



### その他

- ▶ IPネットワーク機器
- ▶ 光デバイス



(セグメント別売上比率) 2014年3月期 実績(連結)：1,019億円

<b>計測 75%</b>			<b>産業機械 16%</b>	<b>その他 9%</b>
モバイル 50%	ネットワーク・インフラ 30%	エレクトロニクス 20%		

(計測事業 地域別売上比率)

日本 17%	アジア、パシフィック 30%	米州 35%	EMEA 18%
-----------	-------------------	-----------	-------------

## I -2. 連結決算概要 - 事業別状況 -



計測: アジア市場が堅調

産業機械: 受注・売上共に前年と同程度

セグメント	2015年3月期第1四半期(4月-6月)の状況
計測	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モバイル: LTE-Advanced開発用需要が堅調</li> <li>・ネットワーク・インフラ: 基地局ネットワークの整備一巡</li> <li>・エレクトロニクス: 顧客の投資抑制傾向が継続</li> </ul> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本: 設備投資全体が低調</li> <li>・アジア: TD-LTE関連の開発投資が堅調 製造用は金額ベースで鈍化</li> <li>・米州: 基地局整備の投資は一巡</li> </ul>
産業機械	海外は堅調な一方、国内は前年並み

## I -2. 連結決算概要 - 業績サマリー -

(単位:億円)

国際会計基準(IFRS)	前第1四半期 (4-6月)実績	当第1四半期 (4-6月)実績	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率(%)
受注高	253	238	△ 15	△6%
売上高	224	222	△ 2	△1%
営業利益	25	14	△ 11	△42%
税引前利益	27	14	△ 13	△50%
当期利益	16	8	△ 8	△50%
当期包括利益	27	7	△ 20	△74%
フリーキャッシュフロー	29	26	△ 3	△11%

(注)値はそれぞれの欄で四捨五入

# I -2. 連結決算概要 - 受注高推移 -



計測事業:前年同期比 8%減

億円



(注) 値はそれぞれの欄で四捨五入

## I -2. 連結決算概要 - 事業別売上高・営業利益 -

国際会計基準(IFRS)

(単位:億円)

		前第1四半期 (4-6月)実績	当第1四半期 (4-6月)実績	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率(%)
計測	売上高	178	176	△ 2	△1%
	営業利益	27	20	△ 7	△28%
産業機械	売上高	30	28	△ 2	△5%
	営業利益	△0	△4	△ 4	-
その他 (含:内部消去)	売上高	16	18	2	10%
	営業利益	△2	△2	0	-
合計	売上高	224	222	△ 2	△1%
	営業利益	25	14	△ 11	△42%

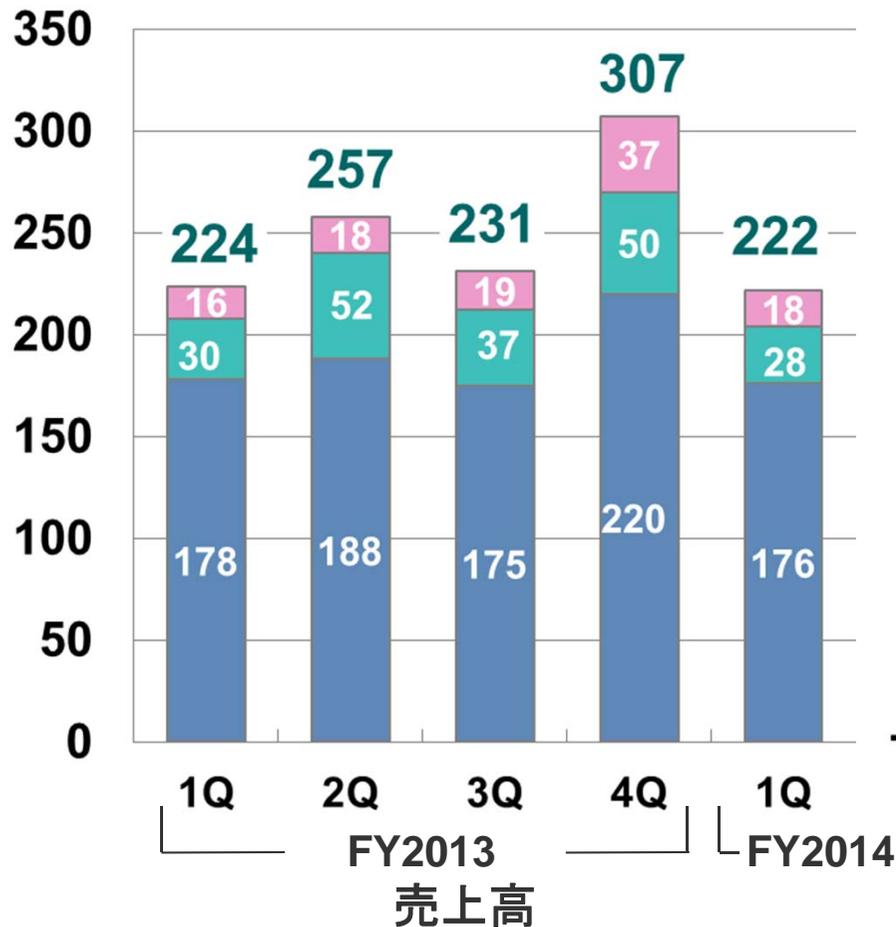
(注)値はそれぞれの欄で四捨五入

# I -2. 連結決算概要 - 四半期毎 売上高・営業利益 -

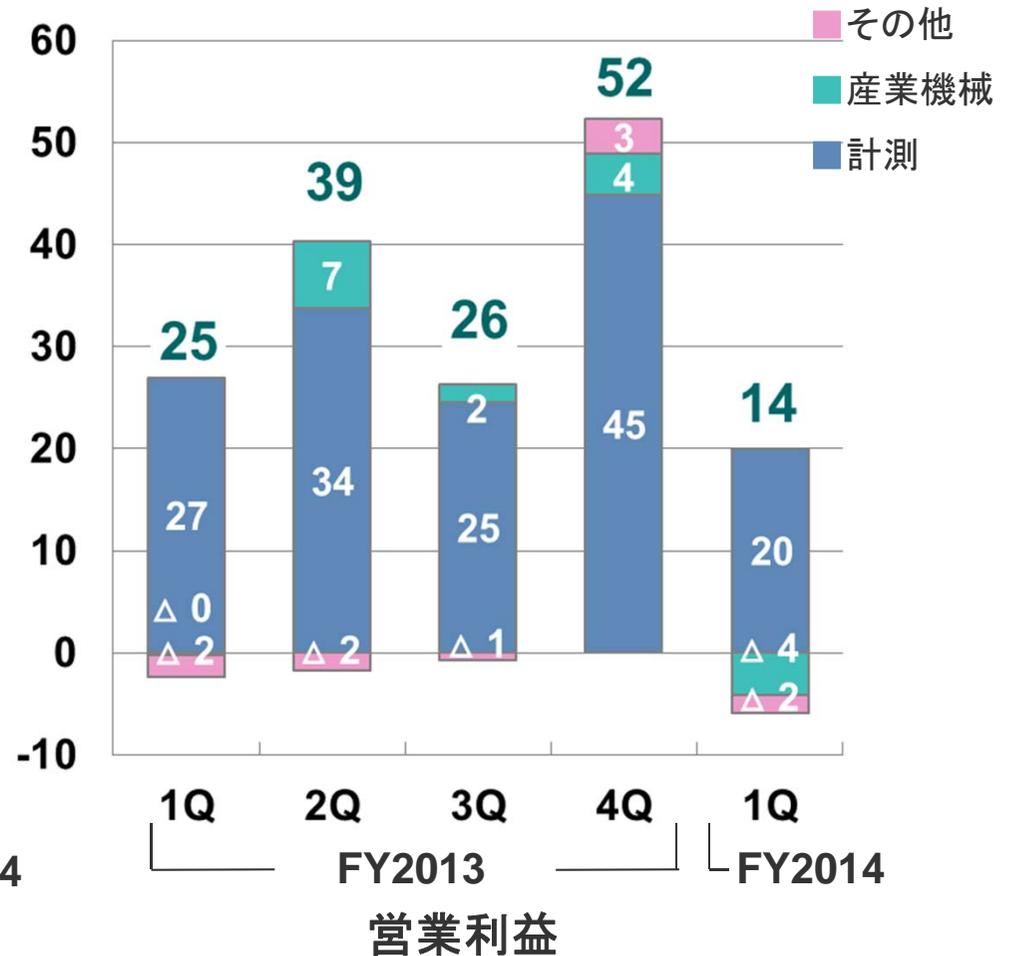


第1四半期の営業利益率 6.4% (計測事業 11.1%)

億円



億円

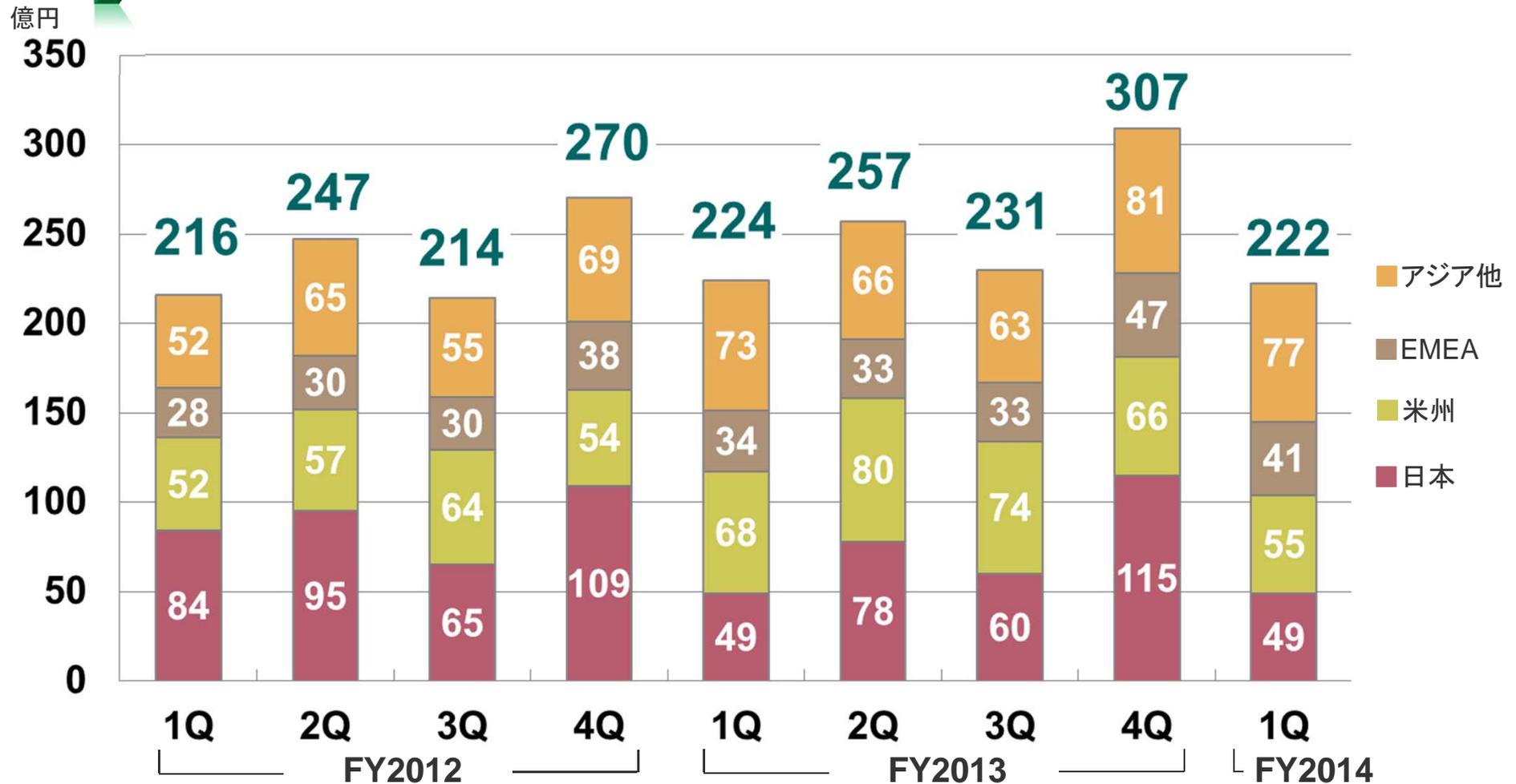


(注) 値はそれぞれの欄で四捨五入

## I -2. 連結決算概要 - 地域別売上高推移 -



前年同期比、アジア・EMEAで増加、米州が減少



(注)値はそれぞれの欄で四捨五入

# I -2. 連結決算概要 - キャッシュフロー -

**▶ 着実にキャッシュフローを創出**

**FY2014 Q1**

- ①営業CF: 34億円
- ②投資CF: △ 8億円
- ③財務CF: △ 17億円

**フリーキャッシュフロー**

(①+②): 26億円

**現金同等物期末残高**

441億円

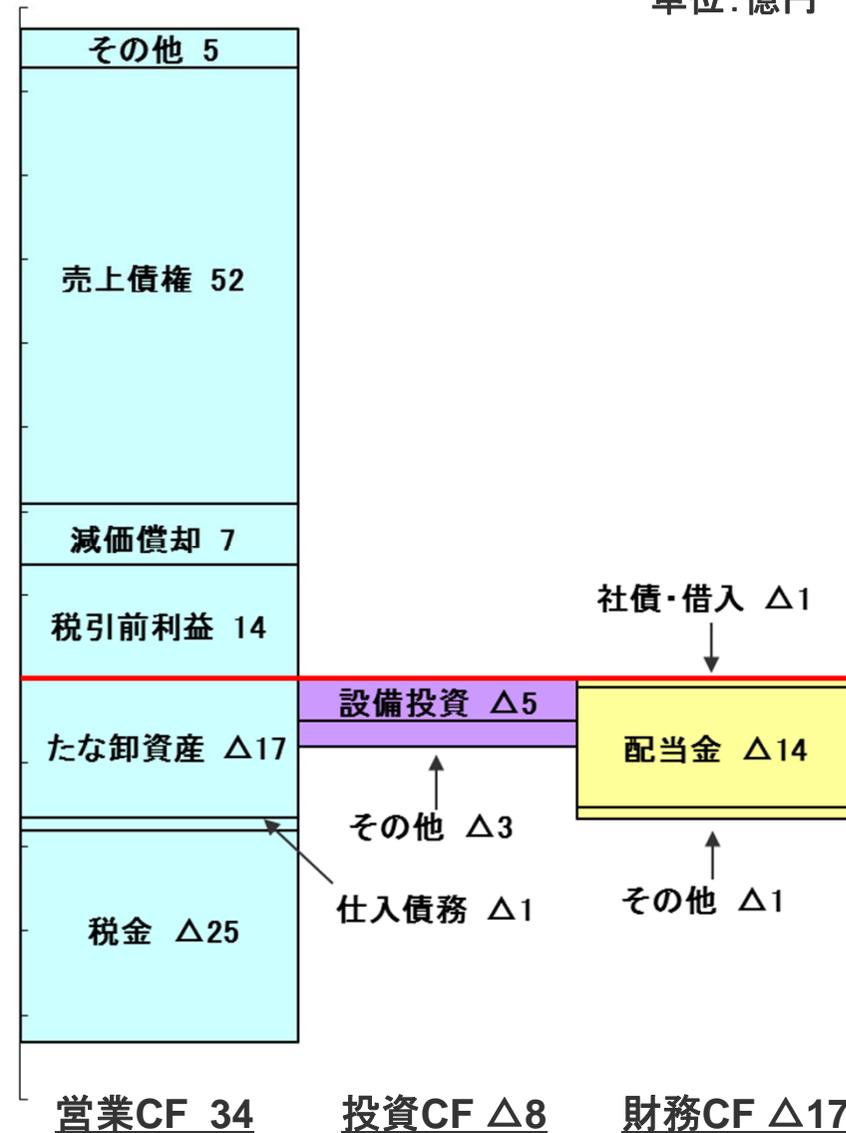
**有利子負債高**

188億円

(注)値はそれぞれの欄で四捨五入

内訳

単位: 億円



# I -3. 2015年3月期 通期業績予想(連結)

 4月開示より変更なし

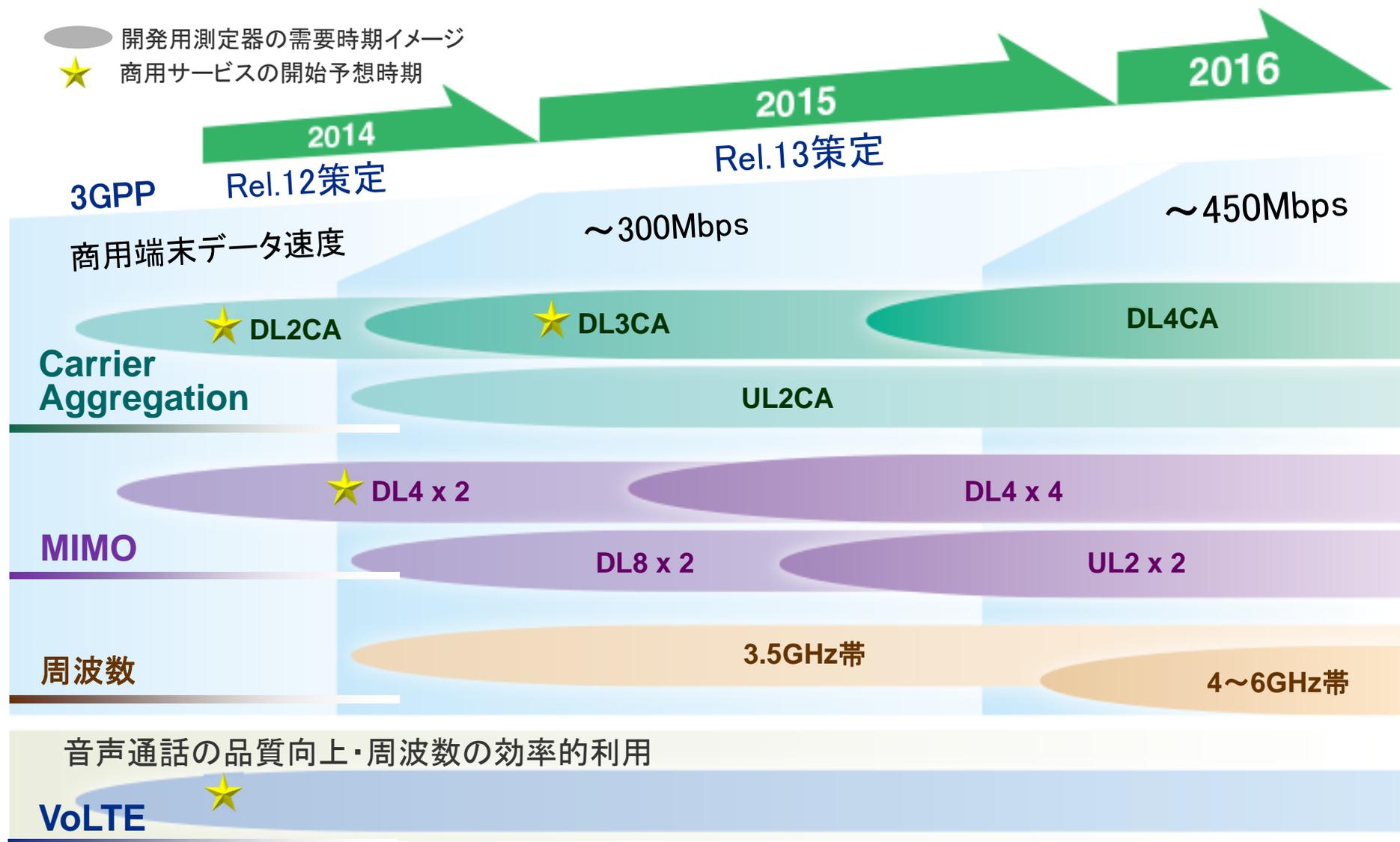
(単位：億円)

国際会計基準(IFRS)		2014/3期	2015/3期		
		前期実績	通期予想	前期比 増減額	前期比 増減率(%)
売上高		1,019	1,090	71	7%
営業利益		141	160	19	13%
税引前利益		142	160	18	12%
当期利益		93	110	17	18%
計測	売上高	760	815	55	7%
	営業利益	130	145	15	11%
産業機械	売上高	169	180	11	6%
	営業利益	12	13	1	8%
その他 (含：内部消去)	売上高	90	95	5	6%
	営業利益	△ 1	2	3	-

(注) 値はそれぞれの欄で四捨五入

(参考) 想定為替レート：1米ドル100円、1ユーロ=135円

## Ⅱ. モバイル・ブロードバンド・サービスの拡大と事業機会 (1/2)



## Ⅱ. モバイル・ブロードバンド・サービスの拡大と事業機会 (2/2)

### モバイル・開発分野

- キャリア・アグリゲーションの実用化 (3バンド対応チップセットの開発)
- VoLTE導入本格化によるCATビジネスの拡大
- TD-LTE端末開発の本格化
- 3.5GHz帯など、利用周波数帯域の増加
- チップセットベンダーの拡大



モバイル端末テスト  
プラットフォーム  
ME7834L

### モバイル・製造分野

- TD-LTE端末生産の拡大
- WiFi高速化(802.11ac)、IOTによる産業・社会インフラの進展
- スマホ低価格化による、リファレンス・デザインの活用
- 多ポート化、新しい測定手法の導入による生産効率改善



ユニバーサルワイヤレステストセット  
MT8870A

### ネットワーク・インフラ市場

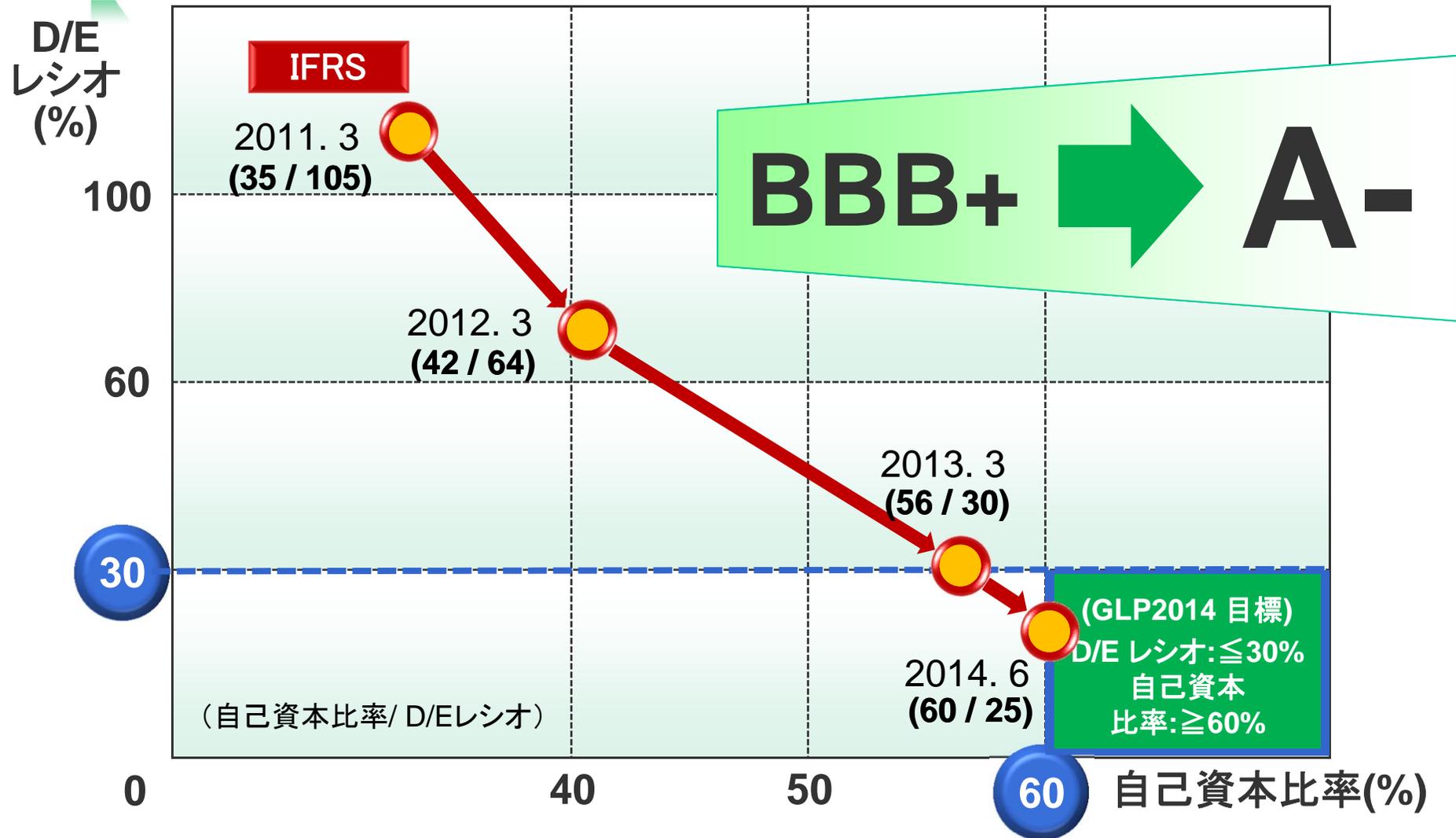
- 基地局のキャリア・アグリゲーション対応拡大
- モバイル・フロントホールの高速化/Small Cellの増大
- メトロネットワークへの100Gbpsの展開



ネットワークマスタープロ MT1000A

### Ⅲ.財務体質と企業価値の向上をめざして

▶ 収益性の向上・財務体質の改善により、格付け改善



**Anritsu**  
envision : ensure